



THREE TREES

三木町立三木中学校 生徒指導だより

令和6年9月2日発行

RESTART!! いよいよ2学期の始まりです!!

長かった夏休みが終わり、いよいよ2学期がスタートします。

部活動や学習、趣味と有意義に過ごすことができましたか?これまで乱れがちだった生活リズムをきちんと立て直し、学習や部活動などに励みましょう。3年生は、第2回「学習の診断」を皮切りに受験勉強が本格的に始まります。

また、9月下旬には2学期中間テストがあります。テストが多く大切なこの9月を、しっかりと計画を立て、乗り切りましょう。また、2学期には、たくさんの学校行事があります。学校行事を通して、新たなことに挑戦し、クラスや学年の団結力をさらに高めていくことを期待しています。



生徒会と協議した学校生活の決まりの変更について

①防寒着について

- ・更衣期間はなし。
- ・ネックウォーマは色の指定なし。(ワンポイントは可)

②シューズカバーの使用について

- ・使用してもよい。

(ただし、白色もしくは無色で、靴箱で着脱。使い捨てのものは家で捨てる。)



※学校生活の決まりは毎年、生徒会と協議し見直しをしています。

決まりが守られていないと前の決まりに戻ることもあります。生徒会が一生懸命に考えた決まりを守れるように生活していきましょう。

【9月1日は防災の日・・・日頃から防災への備えをしておきましょう。】

9月1日は関東大地震による被害が大きかったことを教訓に、日頃から防災への意識を高めておく必要性から「防災の日」と位置づけされ、毎年全国各地で、さまざまな防災に関する取組が実施されてきました。南海トラフ地震は、30年以内に70%～80%の確率で起こるといわれています。私たちは、いつ起きても不思議でないという危機感をもち、地震に対する備えをしておく必要があります。地震防災について、知っておかなければいけないこと、準備しておかなければいけないことを次に示しておきます。今日家に帰ってから、地震防災について家族と話し合い、確認しましょう。

◆南海トラフ地震はどのようなゆれ???

M7～M9クラスの地震で、最初小さな揺れが**25秒**程度続き、その後三木町では震度**5強～6弱**の大きな揺れが、M7であれば10秒～20秒、M8であれば、1分～2分、M9であれば、3分～5分続くといわれています。(その後、津波の第1波は早くても1時間後の到達です。)

このことを踏まえ、小さな揺れの25秒間で何をし、津波第1波到達までの1時間で、どのような行動をとるかがポイントになります。

【地震が起きたときの対応～落ち着いて、焦らず、迅速に!!】

- 1 丈夫な机の下に入り、机の足をもって身を隠し、身を守る。
- 2 窓や入口の戸をあけて、出入り口を確保する。
- 3 ガスの元栓、電気のブレーカーを切る、火の元の始末をする。
- 4 余震に気をつけ、必ず靴を履き、頭を保護して避難する。
- 5 緊急時の持ち出し袋を持って、あらかじめ打合せしておいた場所に避難し集合する。



※緊急持ち出し袋に入れておいた方がいいもの

- ①非常袋・・・両手が空く大きめのリュックが最適
- ②飲料水・・・500mlのペットボトルを数本
- ③非常食・・・乾パンや長期保存ビスケット、チョコレートなど
- ④懐中電灯・・・手回し発電式で、ラジオ付きのものが◎
- ⑤貴重品・・・お札と小銭を用意しておく。保険証、身分証明書、通帳のコピー等
- ⑥救急袋・・・マスク、消毒液、ばんそうこう、湿布、三角巾、風邪薬、胃薬、包帯、毛抜き、綿棒
- ⑦着替え・・・下着類やTシャツなどを数枚用意。空気が抜ける圧縮袋に入れコンパクトに
- ⑧文房具・・・油性マジック、ボールペン、メモ帳、はさみ、カッターなど
- ⑨タオル・・・けがの手当てや汚れ拭き、下着の代用等、汎用性が高い、ティッシュペーパーも◎
- ⑩ライター・・・100円ライター○チャッカマン◎